保健体育科学習指導案

実　施　日　　平成 23 年 1 月 14 日（金）1 校時
実施クラス　　2 年 2・3 組女子(32 名)
授　業　者　　仲里　弘已

1 単元名　球技（バスケットボール）

2 単元設定のねらい

バスケットボールの特性や集団的・個人的な技能の構造を知り、ゲームを通してチームや自分の課題を明らかにし、チームで協力して練習を進める中で、互いの様子を観察し合い、その課題の解決を目指すことができるようにしたい。また、自チームの特性を生かした作戦を立てたり、ポジショニングを工夫したりしながらゲームを楽しむことができるようにしたい。そして、学習カードにより、自分やチームについてどのような動きの工夫をしたのかを振り返ることができるようにする。

3 単元の指導目標

（1）自分の技やチームプレーを向上させ、ゲームを楽しもうとする。
（2）チームや個人の特徴を生かしながら対戦チームに対応した作戦を工夫することができる。
（3）お互いに教え合ったり、応援し合ったりし、意欲を持ってプレーすることができる。
（4）生徒同士で練習計画を立て、安全に留意しながら協力して練習することができる。

4 単元の指導計画（１４時間扱い）

[1 時間目]　　オリエンテーション
[2～4 時間目]　今持っている力で課題ゲームを楽しむ。
　　教わった攻撃(カットインプレー・スクリーンプレー)
　　教わった防御(マンツーマンＤＦ・ゾーンＤＦ)を使ってゲームを楽しむ。
[5～12 時間目]　高まった力で課題ゲームを楽しむ。
　　教わった攻撃、教わった防御をチームで選択してゲームで選択してゲームを楽しむ。
[13～14 時間目]学習のまとめを行う。

5 単元の評価

(１)Ｂ評価
・仲間と協力してゲームに取り組んでいる。(関心・意欲・態度)
・作戦を考えながら、課題やゲームに取り組んでいる。(思考・判断)
・練習で身につけた技能をゲームに生かす。(技能)
・ゲームや練習の進め方が理解できている。(知識・理解)

(２)支援を必要とする生徒(Ｃ評価)への手だて
・「仲間と協力して、ゲームの中で自分の役割を果たしてみよう」と助言して意欲を高める。(関心・意欲・態度)
・教師や仲間のアドバイスによって考えるきっかけを作る。(思考・判断)
・シュートが入るように正しいフォームや狙うポイント等の指導をする。(技能)
・補助教材を活用して理解させる。(知識・理解)

6 授業改善のポイント

（1）チーム練習やゲームのグループ学習の中でお互いにアドバイスできる場面を作る。
（2）授業の中で個人・チームの課題を明確にし、達成できるようにする。
（3）ウォーミングアップ・チーム練習・ゲームの中でお互いに声をかけ合いながらプレーする。作戦を立てる時間を確保する。

7 本時の授業（10 時間目）

（１）本時のねらい

①グループ学習の中で互いにアドバイスをしたり、作戦を立てたりして練習やゲームを行う。
②個人やチームの課題を見つけ、次時のゲームに生かせるようにする。
③運動量を確保する。

（２）本時の展開（10 時間目）

<table>
<tr><th></th><th>学習内容</th><th>教師の働きかけ</th><th>予想される生徒の反応</th><th>指導上の留意（評価）</th></tr>
<tr><td>導入
15
分</td><td>・集合・挨拶
・出欠確認
・本時の説明
・ウォーミングアップ
（ボールを使って）
・補強運動
・カード記入
・ミーティング</td><td>・安全に留意して活動するように助言する

・前時の反省を確認し、個人やチームの課題を立てさせる</td><td>・ウォーミングアップ、補強運動を意欲的に行っている
・個人やチームの課題を確認している</td><td>・適切なウォーミングアップ、補強運動が行われているか
・適切な課題確認ができているか</td></tr>
<tr><td rowspan="3">展開
30
分</td><td colspan="4">チームで協力し、個人やチームの技能を高めるための練習をする</td></tr>
<tr><td>・チーム練習</td><td>・チームの特徴を生かすための練習ができるよう助言する</td><td>・チームの練習の中でお互いにアドバイスをしている</td><td>・チームで協力して意欲的に練習しているか</td></tr>
<tr><td colspan="4">個人的技能の高まりに応じて、チームの作戦を立てて、簡易ルールでのゲームを行う</td></tr>
<tr><td></td><td>・ゲームを行う
バスケットボール
（６チーム）
・１試合６分間
・総当たり戦
・１チームは審判と得点</td><td>・練習やゲームを通して、個人やチームの課題を達成できるように支援する
・ルールやマナーを意識させる</td><td>・ゲームの中で声を出し合って盛り上げている</td><td>・自チームの力に応じた作戦を考えているか
・互いにアドバイスや声かけをしているか
・意欲的にゲームに参加し、技能を発揮しているか</td></tr>
<tr><td>まとめ
5
分</td><td>・学習の振り返り
自己やチームの反省
学習カードの記入
・次時の確認
・集合・挨拶・片付け</td><td>・学習カードによる振り返りを行い、次時の課題を確認させる</td><td>・学習カードへの記入
学習を振り返り
自己評価している

・協力して片付ける</td><td>・目指したプレーができたか
・個人やチームの課題を見つけることができたか</td></tr>
</table>

8．授業を終えて

今回の授業では、基本的な技能を身につけると同時に、グループ学習の中で互いにアドバイスをしたり、作戦を立てたりして練習し、ゲームを行うことに重点を置いて取り組んだ。

基本的な技能を身につける点では、ウォーミングアップの中に、ドリブル・パス・シュート等数多く取り入れ、個人技能の向上を図った。また、グループ学習の中でお互いにアドバイスする点では、学習カード、作戦盤を利用し、互いに教え合う場面が増え、学び合いをしやすい状況ができた。

今後の課題としては、ゲームのとき、速くボールを相手コートに進める動き方やプレーを考えさせる必要がある。また相手の速い攻め方に対する守り方も工夫できるように指導する。ウォーミングアップ時の個人技能がゲームであまり生かされなかった点については、さらに時間をかけて練習させる必要がある。運動量の確保については、運動の質と量を高め、運動が楽しいと実感できるよう、指導方法や指導内容を工夫する。